

日中友好協会東神戸支部・総会記念講演会

経済発展の日中比較一企業を中心に

中国は世界第2位の経済大国として発展していますが、近年は過剰設備の問題や格差問題など経済発展の鈍化が伝えられています。日本にとっても世界第一位の貿易相手国として、その影響が懸念されています。中国へは日本をはじめ多くの国の企業が進出しています。現在の中国経済の状況、今後の展望など企業を中心に、その実態を踏まえお話しして頂きます。

日時；12月11日（日）午後2時～

会場；東灘区民センター8階1, 2会議室

（JR住吉駅南東に隣接のビル）電話（078）822-8333

講師；横井 和彦同志社大学経済学部教授・日中友好協会京都府連理事



横井先生のプロフィール

1970年 愛知県春日井市生まれ

1993年 同志社大学経済学部 卒業。同志社大学大学院経済学研究科博士課程（後期課程）経済政策専攻を経て、現在 同志社大学経済学部・教授。同志社大学キリスト教文化センター・所長。日本比較経営学会・理事。日中友好協会京都府連合会・理事。博士（経済学）（同志社大学）。著書『市場経済の多様化と経営学』シリーズ現代を読む経営学第15巻（共著）ミネルヴァ書、2010年ほか。論文「中国における『改革・開放』の再検討—『国進民退』の評価にむけて」『経済学論叢』（同志社大学経済学会）第65巻第4号、2014年3月ほか。

参加協力費；1000円

* 参加ご希望の方は、下記の申込先に、「12/11 の講演会希望」と明記して、氏名・連絡先をご記入のうえ申し込みください。

* 講演会終了後「支部総会」を開きます。会員の方はご参加ください。

お問合せ・申込先

日本中国友好協会 東神戸支部

神戸市東灘区岡本1丁目14-10 電話&F a x (078)412-2228

Mail; sps98kg9@true.ocn.ne.jp